

公益社団法人新潟県介護福祉士会

令和6年度 定時総会 議案書

1 日 時 令和6年 6月15日 (土曜日)

14時00分 開会

2 場 所 新潟県上越市土橋2554

上越市市民プラザ 第三会議室

公益社団法人新潟県介護福祉士会

公益社団法人新潟県介護福祉士会
令和6年度 定時総会

開 催 次 第

<日 時> 令和6年 6月15日(日) 14:00~16:00(予定)

<会 場> 上越市市民プラザ 第三会議室 上越市土橋2554

<総 会> 定時総会(14:00~16:00)(予定)

- 1 会長挨拶
- 2 議 事
 - ・議長選出
 - ・議事録署名人及び書記選任
 - ・定足数報告
- 3 審議事項
 - 第1号議案 令和5年度 事業報告及び決算書案承認について
 - (1) 事業報告
 - (2) 事業報告の附属明細書
 - (3) 貸借対照表
 - (4) 正味財産増減計算書及び正味財産増減計算書内訳表
 - (5) 正味財産増減計算書の附属明細書
 - (6) 財産目録
 - (7) 監査報告書
- 4 報告事項
 - 第1号報告 令和6年度事業計画及び収支予算書について
 - (1) 令和6年度事業計画
 - (2) 令和6年度収支予算書
 - (3) 資金調達及び設備投資の見込み
- 5 閉会挨拶

第1号議案

令和5年度 事業報告及び決算書報告について

令和5年度事業報告書及び決算報告書をつぎのとおり作成したので、定款第25条第1号及び第46条第2項に基づいて承認を求める。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 正味財産増減計算書及び正味財産増減計算書内訳表
- (5) 正味財産増減計算書の附属明細書
- (6) 財産目録
- (7) 監査報告書

令和6年 6月15日提出
公益社団法人新潟県介護福祉士会
会長 大井 秀行

(1)

公益社団法人新潟県介護福祉士会 事業実施報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日まで)

令和5年度 事業活動総括

会員の皆様におかれましては、平素より公益社団法人新潟県介護福祉士会の事業やその運営にご支援とご協力を賜っておりますこと、この場をお借りして感謝申し上げます。

また、本年1月1日に発生した令和6年度能登半島地震において、被害にあわれ今も困難に直面している方々へ、心よりお見舞いを申し上げますとともに、犠牲となられた方々へ深く哀悼の意を表します。被害にあわれた多くの方々が住み慣れた地域を離れ、避難生活を余儀なくされているなか、その生活を支えようと被災地で支援活動に尽力する会員、介護職の皆様にご心から敬意を表します。

さて、1993年11月20日に320人の会員で設立され、任意の職能団体として設立された当会は、昨年で30周年を迎えることができました。10月には、160余名の方々の参列をいただき、当会の設立30周年記念式典を開催することができましたこと、深く感謝申し上げます。

令和5年度は、介護の魅力発信事業として『認知症の方への対応』を課題テーマに「新潟県介護技術コンテスト」を新潟市産業振興センター特別会場にて開催しました。

介護の魅力イメージアップ戦略として、小学校、中学校、高等学校に介護の魅力を伝える「学校訪問出前講座」を本年はオンラインから原則対面講座として開催しました。キャリア形成事業として、介護職員のスキルアップを目的とした各種研修会を開催しました。昨年度の「介護福祉士現認研修」は対面の研修として開催しました。対面で実施された研修においてはビデオ動画撮影をし、編集後にオンライン動画配信を実施しており、希望される受講者には当会のホームページにて有料で配信サービスを行っています。また、介護福祉士の上位資格として認定介護福祉士認証・認定機構が認証・認定を実施している、介護福祉士のスキルアップ・キャリアアップを目指す資格の一つである、「認定介護福祉士」の研修を新潟県内として始めることができました。

新潟県介護福祉士会は、介護現場における中核的役割を担う介護福祉士の活躍を後押しするべく、より一層の研鑽の場、研究の場を提供するとともに、私たち介護福祉士が、生涯にわたって意欲と責任を持って行動できる環境を共に創っていきます。今後とも、皆様におかれましては、変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

公益社団法人新潟県介護福祉士会

会 長 大 井 秀 行

7 役員等に関する事項

(令和6年3月末日現在 招聘理事10名・会員理事12名 ・監事2名 50字音順)

	理事氏名 (ふりがな)	現職等
1	井野端 司 (いのはた つかさ)	新潟県老人福祉施設協議会副会長
2	折居 千恵子 (おりい ちえこ)	新潟県栄養士会会長
3	川合 千尋 (かわい ちひろ)	新潟県医師会副会長
4	佐々木 勝則 (ささき かつのり)	新潟県介護支援専門員協会会長
5	佐藤 成登志 (さとう なりとし)	新潟県理学療法士会会長
6	等々力 務 (とどりき つとむ)	認知症の人と家族の会新潟県支部副代表
7	中川 泉 (なかがわ いずみ)	常盤大学 前教授 看護師
8	広岡 優次 (ひろおか ゆうじ)	新潟県手をつなぐ育成会副理事長
9	雪井 幸太郎 (ゆきい こうたろう)	株式会社ライフデザイン 代表取締役
10	渡辺 陽一 (わたなべ よういち)	新潟県社会福祉士会会長
11	青木 邦朝 (あおき くにとも)	新潟県介護福祉士会副会長
12	大井 秀行 (おおい ひでゆき)	新潟県介護福祉士会会長
13	片山 千明 (かたやま ちはる)	新潟県介護福祉士会理事
14	柴田 清孝 (しばた きよたか)	新潟県介護福祉士会理事
15	杉澤 暢美 (すぎさわ のぶみ)	新潟県介護福祉士会理事
16	高橋 詩子 (たかはし うたこ)	新潟県介護福祉士会理事
17	中村 和弘 (なかむら かずひろ)	新潟県介護福祉士会副会長
18	西本 円 (にしもと まどか)	新潟県介護福祉士会副会長
19	樋口 美和子 (ひぐち みわこ)	新潟県介護福祉士会理事
20	平田 春樹 (ひらた はるき)	新潟県介護福祉士会理事
21	山田 美恵 (やまだ みえ)	新潟県介護福祉士会副会長
22	米山 文代 (よねやま ふみよ)	新潟県介護福祉士会理事
	監事氏名 (ふりがな)	現職等
1	神林 輝夫 (かんばん やし てるお)	神林輝夫税理士事務所 税理士
2	倉茂 浩司 (くらしげ こうじ)	新潟県介護福祉士会 監事

8 職員に関する事項 (令和6年3月末日現在)

区 分	性 別	勤続年数
常勤職員	男性	12年7ヶ月
常勤職員	男性	12年3ヶ月
非常勤職員 (パート6時間)	女性	3年3ヶ月

以上

Ⅱ 公益目的事業執行状況

ア 介護福祉の向上のための調査研究事業

令和6年3月に実践報告会を実施予定であったが、コロナウイルス感染拡大防止のため中止決定した。

イ 介護福祉に関する情報を県民に提供する為の事業

本年も新潟県からの委託を受け、その一環として、県内の小中高等学校等で「介護の魅力」を伝えるべく学校訪問を実施している。本年も昨年同様に感染対策を講じたうえでの実施となっている。ホームページは新たにリニューアルし、見やすさを心がけて随時更新し事業活動の案内を24時間発信している。また、新潟県介護福祉士会設立30周年を記念して10月7日に新潟市のANAクラウンプラザホテルにて公開記念講演会、記念式典等を開催し多くの県民が参加した。

○新潟県介護福祉士会設立30周年記念事業 公開記念講演会

- 1期 日 令和5年10月7日(土) 13:30~16:00
- 2会 場 新潟ANAクラウンプラザホテル 飛翔の間
- 3講演内容 講演テーマ ぼけの人の世界~シンクロから自由へ~
- 4講 師 特別養護老人ホームよりあいの森 統括所長 村瀬孝生 氏
- 5参加人数 160名

○介護の魅力情報発信事業 新潟県介護技術コンテスト

- 1期 日 令和5年11月25日(土)
- 2会 場 新潟市産業振興センター特別会場 開催実施
- 3参加者数 2名1組を1チームとして、県内各地から4チームが参加
- 4実施内容 『認知症の方への対応』を大きな課題テーマにし、「衣類・着脱ケア」と「アクティビティケア」の2部門で介護技術を披露した。演技時には各チームを動画撮影し、4チームごとの動画を作成配信している。新潟県担当サイトと当会ホームページでも無料配信を実施した。

○介護の魅力情報発信事業 学校訪問出前講座

- 1期 日 受託件数 111件(3月末)
- 2会 場 県内の小・中・高等学校等で開催
- 3訪 問 数 ・小学校70件、中学校18件、高校11件、支援学校12件
- 4実施内容 本年は原則対面講座として実施している。「介護・福祉とはなにか」等、対面講義授業と車椅子体験、高齢者疑似体験等の実技体験(数種類のプログラムから選択協議で実施している)

○ホームページによる広報活動

- 1 公開期間 24時間対応
- 2 内 容 多様な事業案内や報告、会員相互の交流の場としての情報発信源となることを目指している。また、各種新規情報の掲載における更新作業は広報担当者と随時協議・連絡し常時公開している。

○広報誌「かけはし等」の作成発行

- 1 期 日 令和6年2月28日 広報誌かけはし第55号
- 2 内 容 各種事業報告、介護技術コンテスト結果、茨城県全国大会参加報告
- 3 対 象 正会員、賛助会員及び県内友好団体・介護施設へ2800部 配布

○公開講演会による介護福祉啓発活動

下記日程にて、本会定時総会終了後に受講無料の公開研修会として開催した

- 1 開 催 日 令和5年6月11日（日）13:30~16:30
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 大会議室
- 3 講 師 元気が出る介護研究所 高口 光子 氏
- 4 講演内容 ~やりたい「ケア」をカタチにする~ 問題解決能力を身につける！をテーマに、多くの角度・視点から講演いただいた。
- 5 参加者数 81名

ウ 介護従事者等のための相談及び研修事業

介護福祉士や介護職を目指す後継者の育成及び県民への幅広い啓発活動を目的として、国家資格である介護福祉士取得への受験必須要件である実務者研修（通信課程）、国家試験対策筆記試験等を実施している。また各種関係機関が主催する講座等に対する講師派遣や福祉用具専門相談員指定講習会も実施した。

○介護福祉士国家試験対策 筆記模擬試験（日本介護福祉士会主催）

本研修は会場受験でなく感染対策を念頭に自宅受験スタイルで実施

- 1 開催期間 令和5年11月19日を実施日として受講者に関係書類配布
- 2 場 所 各自宅等
- 3 内 容 介護福祉士国家試験対策としての模擬試験であり、実際には模擬試験問題、解答解説、試験用マークシートを申込者に送付して行う。期日までに解答リターンがある方に対しては期間内の学力順位等を伝えた。
- 4 受講者数 85名

○介護福祉士実務者研修（通信課程）

本研修は約6カ月間開催する通信課程である。11月25日が修了日となった。

- 1 開催期間 令和5年5月20日から11月25日（修了日）
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 各研修室及び介護実習室等
- 3 内 容 介護福祉士国家試験（受験必須要件）対策としての講習会
- 4 受講者 24名 受講修了

○福祉用具専門相談員指定講習会

福祉用具販売・貸与事業所において、設置を義務付けている福祉用具専門相談員を養成する事業である。今年度は3回開催を予定していたが、9月開催が中止となった。概ね7日間で50時間の受講と評価テストが義務付けられている。

第1回の5月コース、第3回2月コースを実施し、34名の方が受講修了した。

- 1 開催日 第1回 令和5年4月30日～5月28日 計7日間 修了済
第2回 コロナウイルス感染拡大等のため開催中止
第3回 令和6年2月3日～2月25日 計7日間 修了済
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 特別会議室、介護実習室、女性財団交流室等
- 3 内 容 福祉用具貸与販売事業所において設置義務付けられている福祉用具専門相談員養成のための講習会であり、50時間以上の講習が義務付けられている。
- 4 受講者 第1回20名、第3回14名 受講修了

○他団体及び学校事業における介護職員初任者研修事業等への講師派遣

昨年同様に依頼を頂いている団体様からの講師派遣等も感染対策を講じながら実施した。本年は2年ぶりに調理師専門学校様より介護職員初任者研修コースを開催した。

1 派遣先友好団体

- 「八海高等学校」「新潟調理師専門学校」へ介護職員初任者研修コースへの講師派遣
- 「新潟県シルバー人材連合会」認知症サポーター養成講座へ講師派遣
- 「新潟県社会福祉協議会」シニアカレッジコース認知症サポーター養成講座へ講師派遣
- 県民介護事業（介護技術）へ講師派遣
- 「加茂市社会福祉協議会」おもいやり講座、中学生サマースクール講座へ講師派遣
- 「新潟大学歯学部」へ高齢者疑似体験講師を派遣

○キャリア形成訪問支援事業

新潟県からの受託事業で例年実施しているが、本年は対面講座を主体にして実施している。

- 1 開催時期 令和5年6月から令和6年2月
- 2 場 所 県内各地（派遣要請事業所にて実施）
- 3 件 数 65件実施
- 4 内 容 介護職員向けに各種講師派遣と介護職員の資質向上に向けた研修カリキュラムの提案

○介護出前講座事業

キャリア形成訪問支援事業の代替案として当会独自の事業として友好関連施設等に周知を図って実施している。

- 1 開催時期 令和5年6月から令和6年2月
- 2 場 所 事業所、施設から指定される会場にて実施
- 3 内 容 介護職員向けに各種講師派遣と介護職員の資質向上に向けた研修カリキュラムの提案
- 4 件 数 3件（申込及び実施数）

エ 介護保険制度等をより充実させるための事業

県内の介護サービス事業所の質の向上を図ることを目的として、高齢者施設や障がい者施設の福祉サービス第三者評価を実施している。同じく、地域密着型サービス事業所（グループホーム）の質の向上を図るべく外部評価を実施した。コロナ禍のため、対応に考慮しながら実施した。

○福祉サービス第三者評価 指定評価機関事業

- 1 受審契約件数 10件
- 2 受審種別 デイサービスセンター1件、訪問介護事業所1件、障害者支援施設3件、障害福祉サービス事業所5件
- 3 内部研修会 9/2に開催 参加者14名
- 4 県継続研修 11/29・12/4に開催 参加者計5名

○地域密着型サービス外部評価 指定評価機関事業

- 1 受審件数 グループホーム44事業所（合計数として）
- 2 既確定事業所数 44件

オ 介護福祉の援助を必要とする県民の生活と権利擁護に関する制度を充実させるための事業

県民の権利擁護に関する制度を充実させることを目的として、新潟県社会福祉協議会等の行政機関・福祉団体が開催する協議会、委員会等への委員を派遣している。（3月末までに出席しているもの）

1 新潟県関係

- 新潟県介護人材確保対策会議
- 福祉サービス第三者評価推進委員会
- 新潟県高齢者保健福祉推進協議会

2 新潟市関係

- 新潟市障害程度区分認定等審査委員会
- 新潟市在宅医療・介護連携推進協議会

3 上越市関係

- 上越市介護保険運営協議会
- 上越市障害程度区分等審査会

4 新潟県社会福祉協議会

- 評議員会
- 総合企画部会
- 福祉団体等懇談会
- 福祉人材センター運営委員会
- 災害福祉広域支援ネットワーク協議会

5 その他県内団体関係

- 新潟県老人福祉施設協議会 理事会
- 新潟県介護支援専門員協会 理事会
- 新潟県社会福祉士会 理事会
- 新潟県老人福祉施設研究大会
- J Aバンク新潟県信連創立50周年記念ホームヘルパー支援基金運営委員会

カ 介護福祉士等の専門性を確立させるための事業

介護職員等の専門性の向上、後継者の育成、介護福祉人材のスキルアップを目的として、多様の研修を実施している。感染対策を講じながら研修を開催している。そうしたコロナ禍の中で介護職員を対象とした喀痰吸引等研修（第3号研修）など継続実施したものもある。また実習指導者研修会も2回開催している。本年から新たな取組として認定介護福祉士養成研修（概論）をスタートした。

○介護福祉士現任研修

本年は感染対策を講じながらも対面の研修を開催している。対面で実施された研修においてはビデオ動画撮影し、編集後にオンライン動画配信を実施している。希望される受講者には有料にて配信サービスを行っている。

第1回 やりたい「ケア」をカタチにする 問題解決能力を身につける

- 1 開催日 令和5年6月11日（日）13：30～16：30（公開無料・対面研修）
- 2 場所 新潟ユニゾンプラザ 大会議室

- 3 内 容 定時総会終了後の午後から公開研修会として実施した。
- 4 講 師 元気の出る介護研究所 代表 高口 光子 氏
- 5 参加者数 81名

第2回 笑う門にはいい介護～虐待が抱擁に変わる時～

- 1 開 催 日 令和5年7月9日（日）13：30～16：30（対面研修）
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 大研修室
- 3 内 容 虐待の無い施設づくり、介護の視点を広げ、魅力を知る研修
- 4 講 師 笑う門にはいい介護代表 中村 学 氏
- 5 参加者数 42名

第3回 理想の介護予防実践とは何か

- 1 開 催 日 令和5年8月27日（日）13：30～16：30（対面研修）
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 大会議室
- 3 内 容 介護者として認知症の方における質や属性に応じた適切な働きかけとはどうゆうものか。
- 4 講 師 東京通信大学 人間福祉学部総合人間コース 教授 佐藤 三矢 氏
- 5 参加者数 14名

第4回 「笑い」とコミュニケーション

- 1 開 催 日 令和5年12月2日（土）13：30～15：00（対面研修）
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 大会議室
- 3 内 容 介護職員として体操の時間やレクリエーションへ繋げるための体操
- 4 講 師 おしゃべりテーションの会 代表 日向亭 葵 氏（理学療法士）
- 5 参加者数 25名

○介護福祉士養成実習施設実習指導者研修

- 1 開 催 日 第1回 令和5年6月20日～7月5日
第2回 令和5年9月21日～10月6日
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 中研修室等
- 3 内 容 制度改正に向けた、福祉施設における介護福祉士実習指導者養成及び指導受け入れ体制の強化を目指した必要な知識の習得
- 4 講 師 実習指導者特別研修指導専任講師
- 5 受講者数 第1回40名修了・第2回49名修了

○新潟県喀痰吸引等研修（第3号研修）

- 1 開 催 日 第1回 令和5年7月16日、23日（全2日間）

- 第2回 令和5年9月17日、18日（全2日間）
- 2 場 所 第1回 新潟ユニゾンプラザ 各研修室
第2回 上越市教育プラザ 各研修室
- 3 内 容 痰の吸引等を行うことができる介護職員等を養成することを目的とし、講義・シミュレーター演習、現場演習を実施した。
- 4 修了者数 第1回47名 修了・第2回11名修了

○介護福祉士認定養成研修

介護福祉士の資格取得後も継続的な教育機会を提供して資質の向上を図り、社会的要請にこたえていくことを目的に作られた介護福祉士のための体系的生涯研修である。継続的な教育機会を身近で提供し、介護福祉士の資質を高め、社会的な要請に応えるための人材育成を目標に開催している。

- 1 開催期間 令和5年8月26日（土）9：30～17：30（対面研修）
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ大会議室
- 3 内 容 （領域名）認定介護福祉士養成研修導入（科目名）認定介護福祉士概論
1日間受講し、指定された事前・事後課題提出し合格すると「認定介護福祉士養成研修」の介護福祉士概論の修了証を配布。この科目は認定介護福祉士養成研修の全課程（22科目）を履修するうえで必須科目となる。
- 4 講 師 公立大学法人長野大学社会福祉学部社会福祉学科教授 太田 貞司 先生
- 5 参加者数 26名（受講生数）

○介護福祉士ファーストステップ研修

日本介護福祉士会の研修制度の下、カリキュラムに沿って開催している。会員外にも周知を図っており、通年での受講期間となっている。

- 1 開催期間 令和5年6月～令和6年3月まで実施
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 内 容 利用者の全人生、尊厳の実践的理解と展開、介護職の倫理の実践的理解と展開、コミュニケーション技術の応用的な展開、ケア場面での気づきと助言等について
- 4 参加者数 8名（受講生数）

○介護職種の技能実習指導員講習会

介護職種の技能実習生の技能の習得が円滑に図れるよう、適切な実習体制を確保することを目的として、日本介護福祉士会が全国都道府県にて委託するものであり、新潟県では当会が実施した。12月3日に開催し非会員の方も受講している。概ね7時間の受講である。

- 1 開催日 令和5年12月3日（日）9：30～18：10
- 2 会 場 新潟ユニゾンプラザ 大会議室

3 講 師 大井秀行会長・山田美恵副会長・樋口美和子理事

4 受 講 者 34名 受講修了

キ 介護福祉活動を通して社会に貢献するための事業

県民からの介護に関する悩みや相談に応じて、介護従事者の負担軽減を図ることを目的とし、介護についての相談・問題をホームページや電話にて相談対応を実施した。今後もメールでの相談対応や、z o o m等アプリを用いてのオンライン相談を図って行く予定である。

本年も新潟市から委託を受けて「認知症サポーターキャラバン事業事務局」を実施している。従来、新潟市各区内で実施していた「認知症サポーター養成講座」等の申し込み、受付、実施報告等の事務作業を当会が新潟市と連携しながら行っている。事務連絡等ではキャラバン・メイトや地域包括支援センター、新潟県、新潟市、各地区メイト連絡会とのネットワーク構築を図っている。介護の中での「認知症」を理解し、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりをサポートするというコンセプトの上で積極的に社会貢献及び情報提供を行っている。

○認知症サポーターキャラバン事業（認知症サポーター養成講座実施等について）

1 開催件数 200件 認知症サポーター養成講座（3月末実施件数）

2 場 所 新潟市内 各地区指定会場

3 講 師 新潟市所属キャラバン・メイト

・キャラバン・メイト養成研修開催について

1 開 催 日 令和5年7月24日（月）

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 大研修室

3 参加者数 51名 修了

・サポーターステップアップ講座開催について

1 開 催 日 令和5年9月12日（火）

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 大会議室

3 参加者数 認知症サポーター 34名

・キャラバン・メイトフォローアップ研修開催について

1 開 催 日 令和5年11月7日（火）

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 大研修室

3 参加者数 キャラバン・メイト29名

○介護についての相談窓口事業

1 実施期間 土・祝祭日を除く通年

- 2 対応時間 8 : 3 0 ~ 1 7 : 3 0
- 3 場 所 新潟ユニゾンプラザ3階 本会事務局（電話相談・メール等）
- 4 内 容 介護職や介護についての相談お困りごとについての相談対応
- 5 対 応 者 正・副会長
- 6 相談件数 なし

○各ブロックの研修実施状況について

・上越ブロック研修活動

- ・開催未実施

・中越ブロック研修活動

テーマ 介護技術研修「これで良いのか介護技術 拘縮編」

1 開 催 日 令和5年12月10日（日） 13 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0

2 場 所 長岡介護福祉専門学校あゆみ 介護実習室

3 参加者数 20名 対面参加及びオンライン参加 合計数

4 担当講師 介護福祉士会 中越ブロック会員

5 研修内容 基本的な拘縮に対しての介護者としての方法をテーマに、受講者と当会会員と一緒に実践した。

・下越ブロック研修活動

テーマ 介護技術研修「基本的な移動・移乗の介護者としての方法」

1 開 催 日 令和5年7月22日（土） 10 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0

令和5年7月23日（日） 10 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 介護実習室

3 参加者数 17名 両日合計

4 担当講師 介護福祉士会 下越ブロック会員

5 研修内容 基本的な移動・移乗の介護者としての方法をテーマに、受講者と当会会員と一緒に実践した。

・佐渡ブロック研修活動

佐渡市より依頼を受けて実施している。ご家族を介護している方や近隣で援助している方、今後の介護について不安な方などを対象に、介護保険制度、認知症、介護技術、福祉用具等について学んでもらった。また、他の介護者の方と情報交換をすることができる「家族介護支援事業 家族介護教室」を開催している。概ね2時間程度の研修時間である。

1 開 催 日 令和5年6月9日、7月14日、8月4日、10月5日、10月13日、11月9日、11月19日、12月7日

2 場 所 アミューズメント佐渡、トキのむら元気館、東大通会館、稲鯨公民館等

3 参加者数 62名（合計数）

4 担当講師 介護福祉士会 佐渡ブロック会員

5 研修内容 介護保険制度、認知症、介護技術・福祉用具について講義演習を実施。開催日ごとにテーマを決めて参加者に伝えている。

法人事業執行状況

日本介護福祉士会と連動した組織拡大や体制強化に向けた事業

○会員組織拡大に向けた事業

組織拡大に向けた普及啓発事業（新規会員数増大に向けて）

4月県内介護福祉士養成施設入学式への臨席は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自粛しており、実際は3校出席した。また、卒業式が開催される令和6年3月には、会長及び副会長で6校ほど臨席している。

○会務の運営状況

1 総会

第1回 定時総会

1 開催日 令和5年6月11日（日）10:00～11:20

2 会場 新潟ユニゾンプラザ4階 大会議室

3 出席者数 649名（当日参加37名・委任612名）

4 議案 第1号 令和4年度事業活動報告及び決算報告について
第2号 任期満了役員改選における新理事・新監事選任について

5 報告 第1号 令和5年度事業計画及び収支予算書について
資金調達及び設備投資の見込について
顧問職選任の報告について

2 理事会

第1回理事会

1 開催日 令和5年5月13日（土）10:00～11:50

2 出席者数 理事15名、監事2名

3 議案 第1号 令和4年度事業報告及び決算書について
第2号 任期満了役員改選における新理事新監事候補者承認について
第3号 顧問職選任（案）承認について
第4号 正会員及び賛助会員入会承認の件

第2回理事会（臨時）

1 開催日 令和5年6月11日（日）11:30～11:50

- 2 会 場 新潟ユニゾンプラザ4階 小研修室1
- 3 出席者数 理事19名、監事2名
- 4 議 案 第1号 新会長（代表理事）及び新副会長選定について

第3回理事会（書面評決）

- 1 開 催 日 令和5年11月30日（木）
- 2 出席者数 理事22名、監事2名
- 3 議 案 第1号 正会員及び賛助会員入会承認の件
- 4 報 告 第1号 令和5年度事業実施報告（中間）について

第4回理事会

- 1 開 催 日 令和6年3月16日（土）10:00～12:00
- 2 会 場 新潟ユニゾンプラザ 2階 女性財団交流室1
- 3 出席者数 理事16名、監事2名
- 4 議 案 第1号 令和6年度 事業計画（案）について
第2号 1 令和6年度 収支予算書（案）承認について
2 資金調達及び設備投資の見込み（案）承認について
第3号 正会員及び賛助会員入会承認の件
第4号 定時総会開催承認について
- 5 報 告 第1号 令和5年度事業実施報告（2月末まで）について

3 運営委員会（各ブロック運営委員）

従来の県内各地の運営委員を構成メンバーとしており、50名ほどが定員となっている。当会の運営協力メンバーとなっている。従来は2ヶ月に1回、会議を実施しているが、本年もコロナ禍でもあり、対面及びオンライン会議（ハイブリッド型）での参加をお願いしている。

第1回（オンライン会議）

- 1 開 催 日 令和5年5月13日（土）13:30～16:30
- 2 会 場 新潟ユニゾンプラザ 特別会議室（ホスト）
- 3 出席者数 32名（会長・副会長・他運営委員）
- 4 議 題 令和5年度、6年度の新メンバーについて（紹介・報告）
令和5年度、6年度の新役員候補者紹介
令和4年度、事業報告等について
今年度の現任研修計画について
日本介護福祉士会研修計画について
各種事業について、評価事業について
定時総会・公開研修会について

介護福祉士会設立30周年記念事業について
介護技術コンテストについて

第2回（オンライン会議）

- 1開催日 令和5年7月8日（土）13:00～16:00
- 2会場 新潟ユニゾンプラザ 2階 女性財団交流室2
- 3出席者数 31名（会長・副会長・他運営委員）
- 4議題 令和5年度事業実施報告等について
定時総会及び公開研修会報告について
認定介護福祉士養成研修について
介護福祉士会設立30周年記念事業について
介護技術コンテストについて
介護の日県民のつどいについて

第3回（オンライン会議）

- 1開催日 令和5年9月9日（土）10:00～16:00
- 2会場 新潟ユニゾンプラザ2階 女性財団交流室2（ホスト）
- 3出席者数 30名（会長・副会長・他運営委員）
- 4議題 令和5年度事業実施報告等について
介護技術コンテストについて
介護福祉士会設立30周年記念事業について
認定介護福祉士研修実施について（報告）
茨城県全国大会・介護学会参加について

第4回（オンライン会議）

- 1開催日 令和5年10月28日（土）10:00～17:00
- 2会場 新潟ユニゾンプラザ4階 小研修室3（ホスト）
- 3出席者数 32名（会長・副会長・他運営委員）
- 4議題 令和5年度事業実施報告等について
介護福祉士会設立30周年記念事業について（報告）
介護技術コンテストについて
認定介護福祉士研修実施について（報告）
「福祉・介護・健康フェア」参加協力について
介護の日県民のつどいについて参加協力について
茨城県全国大会・介護学会参加について

第5回（オンライン会議）

- 1 開催日 令和6年1月20日（土）10:00～15:00
2 会場 新潟ユニゾンプラザ2階 女性財団交流室2（ホスト）
3 出席者数 31名（会長・副会長・他運営委員）
4 議題 令和5年度事業実施報告等について
石川県能登半島大地震について
ボランティア登録について
介護技術コンテストについて（報告）
会報誌「かけはし」について
認定介護福祉士研修実施について（報告）
次年度定時総会開催について

第6回（オンライン会議）

- 1 開催日 令和6年3月16日（土）13:30～15:30
2 会場 新潟ユニゾンプラザ2階 女性財団交流室1（ホスト）
3 出席者数 34名（会長・副会長・他運営委員）
4 議題 令和5年度事業実施報告等について
石川県能登半島大地震報告について
会報誌「かけはし」について
令和6年度事業計画について
次年度定時総会開催、スタッフ等について

○公益社団法人日本介護福祉士会会議及び事業等

- 11/11・12 第30回日本介護福祉士会全国大会・第21回日本介護学会 in いばらき
（13名参加）
- 全国都道府県会長会議 随時必要に応じて開催（オンライン会議 大井会長出席）
- 全国代議員会議 随時必要に応じて開催（オンライン会議 大井会長、西本副会長出席）
- 全国事務局会議 随時必要に応じて開催（オンライン会議 真保事務局長出席）

(2) 事業報告の附属明細書

事業報告を補足する事項はない。

(3)

貸借対照表

令和06年3月31日現在

公益社団法人 新潟県介護福祉士会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	15,474,935	18,412,096	△ 2,937,161
未収金	7,314,529	6,768,607	545,922
前払金	80,856	0	80,856
立替金	82,559	0	82,559
前払費用	22,300	0	22,300
仮払金	100,000	30,470	69,530
流動資産合計	23,075,179	25,211,173	△ 2,135,994
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
30周年記念大会積立金	2	2,000,015	△ 2,000,013
ボランティア活動積立金	4,774,568	4,774,522	46
特定資産合計	4,774,570	6,774,537	△ 1,999,967
固定資産合計	4,774,570	6,774,537	△ 1,999,967
資産合計	27,849,749	31,985,710	△ 4,135,961
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	30,728	2,372,713	△ 2,341,985
前受金	138,000	109,000	29,000
預り金	429,977	485,790	△ 55,813
仮受金	0	685,775	△ 685,775
流動負債合計	598,705	3,653,278	△ 3,054,573
負債合計	598,705	3,653,278	△ 3,054,573
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	27,251,044	28,332,432	△ 1,081,388
一般正味財産合計	27,251,044	28,332,432	△ 1,081,388
正味財産合計	27,251,044	28,332,432	△ 1,081,388
負債及び正味財産合計	27,849,749	31,985,710	△ 4,135,961

正味財産増減計算書

令和05年4月1日から令和06年3月31日まで

公益社団法人 新潟県介護福祉士会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	3,769,000	3,991,000	△ 222,000
正会員会費収益	3,459,000	3,681,000	△ 222,000
継続会員会費	3,342,000	3,600,000	△ 258,000
初年度会員会費	117,000	81,000	36,000
賛助会員年会費	310,000	310,000	0
事業収益	41,891,966	36,373,899	5,518,067
受取補助金等	610,300	631,036	△ 20,736
民間補助金収益	610,300	631,036	△ 20,736
雑収益	14,411	1,000,164	△ 985,753
受取利息収益	149	164	△ 15
雑収益	14,262	1,000,000	△ 985,738
経常収益計	46,285,677	41,996,099	4,289,578
(2) 経常費用			
事業費	46,063,442	40,111,299	5,952,143
給料手当	11,248,634	11,265,603	△ 16,969
旅費交通費	3,529,736	2,495,936	1,033,800
通信運搬費	2,496,884	2,591,331	△ 94,447
事務消耗品費	1,001,888	1,017,560	△ 15,672
印刷製本費	2,129,592	1,103,978	1,025,614
賃借料	3,892,651	4,743,494	△ 850,843
贈謝金	9,545,707	6,263,740	3,281,967
会場設営費	4,000,000	122,493	3,877,507
書籍買受費	1,310,167	1,502,204	△ 192,037
雑費	341,589	350,623	△ 9,034
光熱水料費	175,322	189,636	△ 14,314
福利厚生費	1,723,747	1,878,078	△ 154,331
租税公課	827,600	1,157,500	△ 329,900
施設管理費	68,082	228,203	△ 160,121
業務委託費	2,822,333	5,088,720	△ 2,266,387
広告宣伝費	949,510	112,200	837,310
管理費	1,303,623	1,212,167	91,456
給料手当	592,033	592,927	△ 894
福利厚生費	80,000	98,846	△ 18,846
旅費交通費	20,000	20,000	0
通信運搬費	15,000	15,000	0
印刷製本費	15,000	15,000	0
光熱水料費	10,000	9,981	19
賃借料	30,000	30,000	0

業務委託費	7,500	6,000	1,500
会議費	386,040	252,292	133,748
総会費	142,440	77,607	64,833
理事会費	243,600	174,685	68,915
施設管理費	12,000	12,011	△ 11
渉外費	126,050	150,110	△ 24,060
雑費	10,000	10,000	0
経常費用計	47,367,065	41,323,466	6,043,599
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,081,388	672,633	△ 1,754,021
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,081,388	672,633	△ 1,754,021
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,081,388	672,633	△ 1,754,021
一般正味財産期首残高	28,332,432	27,659,799	672,633
一般正味財産期末残高	27,251,044	28,332,432	△ 1,081,388
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	27,251,044	28,332,432	△ 1,081,388

予算対比正味財産増減計算書

令和05年4月1日から令和06年3月31日まで

公益社団法人 新潟県介護福祉士会

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	4,350,000	3,769,000	581,000
正会員会費収益	4,050,000	3,459,000	591,000
継続会員会費	3,750,000	3,342,000	408,000
初年度会員会費	300,000	117,000	183,000
賛助会員年会費	300,000	310,000	△ 10,000
事業収益	41,175,620	41,891,966	△ 716,346
受取補助金等	800,000	610,300	189,700
民間補助金収益	800,000	610,300	189,700
雑収益	50,000	14,411	35,589
受取利息収益	0	149	△ 149
雑収益	50,000	14,262	35,738
経常収益計	46,375,620	46,285,677	89,943
(2) 経常費用			
事業費	45,295,620	46,063,442	△ 767,822
給料手当	10,983,500	11,248,634	△ 265,134
旅費交通費	4,537,000	3,529,736	1,007,264
通信運搬費	1,849,760	2,496,884	△ 647,124
事務消耗品費	1,260,000	1,001,888	258,112
印刷製本費	4,185,000	2,129,592	2,055,408
賃借料	5,670,000	3,892,651	1,777,349
贈謝金	9,620,000	9,545,707	74,293
会場設営費	768,000	4,000,000	△ 3,232,000
書籍買受費	1,210,000	1,310,167	△ 100,167
雑費	263,360	341,589	△ 78,229
光熱水料費	240,000	175,322	64,678
福利厚生費	1,830,000	1,723,747	106,253
租税公課	930,000	827,600	102,400
施設管理費	792,000	68,082	723,918
業務委託費	500,000	2,822,333	△ 2,322,333
広告宣伝費	657,000	949,510	△ 292,510
管理費	2,105,000	1,303,623	801,377
給料手当	850,000	592,033	257,967
福利厚生費	80,000	80,000	0
旅費交通費	100,000	20,000	80,000
通信運搬費	15,000	15,000	0
印刷製本費	50,000	15,000	35,000
光熱水料費	12,500	10,000	2,500
賃借料	50,000	30,000	20,000

業務委託費	7,500	7,500	0
会議費	665,000	386,040	278,960
総会費	350,000	142,440	207,560
理事会費	275,000	243,600	31,400
代議員費	20,000	0	20,000
運営委員会費	15,000	0	15,000
その他会議費	5,000	0	5,000
施設管理費	15,000	12,000	3,000
渉外費	250,000	126,050	123,950
雑費	10,000	10,000	0
経常費用計	47,400,620	47,367,065	33,555
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,025,000	△ 1,081,388	56,388
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,025,000	△ 1,081,388	56,388
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,025,000	△ 1,081,388	56,388
一般正味財産期首残高	0	28,332,432	△ 28,332,432
一般正味財産期末残高	△ 1,025,000	27,251,044	△ 28,276,044
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	△ 1,025,000	27,251,044	△ 28,276,044

(4)-3 正味財産増減計算書 内訳表

令和05年4月1日から令和06年3月31日まで

公益社団法人 新潟県介護福祉士会

科 目	公益目的事業会計					
	共通	公開研究・報告 事業	高齢者疑似体験 インストラク ター派遣	広報誌作成発 行・ホーム ページ更新	公開講演会	介護技術コンテス ト(県委託事業)
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受取会費	1,884,500	0	0	0	0	0
正会員会費収益	1,729,500	0	0	0	0	0
継続会員会費	1,671,000	0	0	0	0	0
初年度会員会費	58,500	0	0	0	0	0
賛助会員年会費	155,000	0	0	0	0	0
事業収益	26,000	0	35,000	59,700	84,000	6,323,000
受取補助金等	610,300	0	0	0	0	0
民間補助金収益	610,300	0	0	0	0	0
雑収益	14,411	0	0	0	0	0
受取利息収益	149	0	0	0	0	0
雑収益	14,262	0	0	0	0	0
経常収益計	2,535,211	0	35,000	59,700	84,000	6,323,000
(2) 経常費用						
事業費	0	500,206	20,328	1,564,124	36,620	6,331,322
給料手当	0	0	0	390,634	0	288,000
旅費交通費	0	239,605	840	23,980	0	342,664
通信運搬費	0	0	0	354,922	0	824,078
事務消耗品費	0	0	0	73,996	0	241,214
印刷製本費	0	0	0	85,000	0	207,666
賃借料	0	81,485	0	0	36,620	261,910
諸謝金	0	0	19,488	0	0	80,000
会場設営費	0	0	0	0	0	4,000,000
書籍買受費	0	0	0	5,630	0	0
雑費	0	41,116	0	63,153	0	10,990
光熱水料費	0	0	0	150,162	0	0
福利厚生費	0	0	0	223,747	0	0
租税公課	0	0	0	51,000	0	0
施設管理費	0	0	0	0	0	0
業務委託費	0	138,000	0	0	0	74,800
広告宣伝費	0	0	0	141,900	0	0
管理費	0	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0	0
業務委託費	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0
総会費	0	0	0	0	0	0
理事会費	0	0	0	0	0	0
施設管理費	0	0	0	0	0	0
渉外費	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0
経常費用計	0	500,206	20,328	1,564,124	36,620	6,331,322
評価損益等調整前当期経常増減額	2,535,211	△ 500,206	14,672	△ 1,504,424	47,380	△ 8,322
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	2,535,211	△ 500,206	14,672	△ 1,504,424	47,380	△ 8,322
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,535,211	△ 500,206	14,672	△ 1,504,424	47,380	△ 8,322
一般正味財産期首残高	70,416,223	△ 1,461,908	△ 174,270	△ 17,086,323	△ 6,916,485	△ 1,033,122
一般正味財産期末残高	72,951,434	△ 1,962,114	△ 159,598	△ 18,590,747	△ 6,869,105	△ 1,041,444
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部						
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	72,951,434	△ 1,962,114	△ 159,598	△ 18,590,747	△ 6,869,105	△ 1,041,444

(単位：円)

ファーストス テップ研修	サポーターキャラ バン事業事務局 (新潟市委託事 業)	新潟県喀痰吸引等 指導者講習事業 (県委託事業)	介護福祉社会設 立30周年記念事 業	認定介護福祉士 養成研修	小計	法人会計		合計
						共通	小計	
0	0	0	0	0	1,884,500	1,884,500	1,884,500	3,769,000
0	0	0	0	0	1,729,500	1,729,500	1,729,500	3,459,000
0	0	0	0	0	1,671,000	1,671,000	1,671,000	3,342,000
0	0	0	0	0	58,500	58,500	58,500	117,000
0	0	0	0	0	155,000	155,000	155,000	310,000
660,000	6,085,479	0	635,000	208,000	41,891,966	0	0	41,891,966
0	0	0	0	0	610,300	0	0	610,300
0	0	0	0	0	610,300	0	0	610,300
0	0	0	0	0	14,411	0	0	14,411
0	0	0	0	0	149	0	0	149
0	0	0	0	0	14,262	0	0	14,262
660,000	6,085,479	0	635,000	208,000	44,401,177	1,884,500	1,884,500	46,285,677
690,395	5,729,707	0	4,116,738	448,711	46,063,442	0	0	46,063,442
100,000	3,000,000	0	0	100,000	11,248,634	0	0	11,248,634
23,880	16,055	0	274,460	34,720	3,529,736	0	0	3,529,736
0	167,339	0	163,919	0	2,496,884	0	0	2,496,884
0	55,595	0	43,457	4,371	1,001,888	0	0	1,001,888
30,000	274,749	0	643,478	0	2,129,592	0	0	2,129,592
156,395	613,762	0	0	45,410	3,892,651	0	0	3,892,651
377,520	331,025	0	282,741	111,370	9,545,707	0	0	9,545,707
0	0	0	0	0	4,000,000	0	0	4,000,000
0	420,710	0	0	0	1,310,167	0	0	1,310,167
2,600	4,410	0	0	41,100	341,589	0	0	341,589
0	25,160	0	0	0	175,322	0	0	175,322
0	400,000	0	0	0	1,723,747	0	0	1,723,747
0	151,100	0	0	60,000	827,600	0	0	827,600
0	68,082	0	0	0	68,082	0	0	68,082
0	201,720	0	2,181,573	51,740	2,822,333	0	0	2,822,333
0	0	0	527,110	0	949,510	0	0	949,510
0	0	0	0	0	0	1,303,623	1,303,623	1,303,623
0	0	0	0	0	0	592,033	592,033	592,033
0	0	0	0	0	0	80,000	80,000	80,000
0	0	0	0	0	0	20,000	20,000	20,000
0	0	0	0	0	0	15,000	15,000	15,000
0	0	0	0	0	0	15,000	15,000	15,000
0	0	0	0	0	0	10,000	10,000	10,000
0	0	0	0	0	0	30,000	30,000	30,000
0	0	0	0	0	0	7,500	7,500	7,500
0	0	0	0	0	0	386,040	386,040	386,040
0	0	0	0	0	0	142,440	142,440	142,440
0	0	0	0	0	0	243,600	243,600	243,600
0	0	0	0	0	0	12,000	12,000	12,000
0	0	0	0	0	0	126,050	126,050	126,050
0	0	0	0	0	0	10,000	10,000	10,000
690,395	5,729,707	0	4,116,738	448,711	46,063,442	1,303,623	1,303,623	47,367,065
△ 30,395	355,772	0	△ 3,481,738	△ 240,711	△ 1,662,265	580,877	580,877	△ 1,081,388
0	0	0	0	0	0	0	0	0
△ 30,395	355,772	0	△ 3,481,738	△ 240,711	△ 1,662,265	580,877	580,877	△ 1,081,388
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
△ 30,395	355,772	0	△ 3,481,738	△ 240,711	△ 1,662,265	580,877	580,877	△ 1,081,388
△ 2,438,690	1,192,364	83,906	0	0	19,592,348	8,740,084	8,740,084	28,332,432
△ 2,469,085	1,548,136	83,906	△ 3,481,738	△ 240,711	17,930,083	9,320,961	9,320,961	27,251,044
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
△ 2,469,085	1,548,136	83,906	△ 3,481,738	△ 240,711	17,930,083	9,320,961	9,320,961	27,251,044

(5) 正味財産増減計算書の附属明細書

財務諸表に対する注記の2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載しているため省略している。

(6)

財産目録

令和06年3月31日現在

公益社団法人 新潟県介護福祉士会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金	運転資金として	15,474,935
		上越ブロック	ゆうちょ銀行上越ブロック預金	585,282
		中越ブロック	ゆうちょ銀行中越ブロック預金	854,137
		下越ブロック	ゆうちょ銀行下越ブロック預金	3,012,209
		佐渡ブロック	ゆうちょ銀行佐渡ブロック預金	409,027
		ゆうちょ銀行振替口座		7,654,523
		第四北越銀行/県庁支店		2,959,757
		未収金		公益目的事業にかかる未収金
	前払金		公益目的事業にかかる前払金	80,856
	立替金		公益目的事業にかかる立替金	82,559
	前払費用		公益目的事業にかかる前払費用	22,300
仮払金		公益目的事業にかかる仮払金	100,000	
流動資産合計				23,075,179
(固定資産)	特定資産			
		30周年記念大会積立金	第四北越銀行	2
		ボランティア活動積立金	第四北越銀行	4,774,568
固定資産合計				4,774,570
資産合計				27,849,749
(流動負債)	未払金		公益目的事業にかかる未払金	30,728
	前受金		公益目的事業にかかる前受金	138,000
	年会費前受金			33,000
	その他前受金			105,000
	預り金			429,977
	源泉所得税預り金		講師・職員等源泉税預かり金	201,901
	住民税預り金		職員住民税預かり金	29,500
	社会保険料預り金		職員社会保険料預かり金	119,049
	雇用保険料預り金		職員雇用保険料預かり金	71,027
	年会費預り金		会員用年会費預かり金	8,500
流動負債合計				598,705
負債合計				598,705
正味財産				27,251,044

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

公益法人会計基準（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公認認定等委員会）を採用している。

- (1) 消費税等の会計処理
税込処理による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
介護福祉士会 30 周年記念大会積立金	2,000,015	0	2,000,013	2
ボランティア活動積立金	4,774,522	46	0	4,774,568
小 計	6,774,537	46	2,000,013	4,774,570
合 計	6,774,537	46	2,000,013	4,774,570

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち基金 からの充当額)	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産					
小 計	0	0	0	0	-
特定資産					
介護福祉士会 30 周年記念大会	2	0	0	0	0
ボランティア活動積立金	4,774,568	0	0	0	0
小 計	4,774,570	0	0	0	0
合 計	4,774,570	0	0	0	0

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
民間補助金	日本介護福祉士会	0	610,300	610,300	0	-
合 計		0	610,300	610,300	0	



(17)

監査報告書

公益社団法人新潟県介護福祉士会
会長 大井 秀行 殿

令和 6年 5月 7日

公益社団法人新潟県介護福祉士会

監事 神林 輝 人  印
監事 倉茂 浩司  印

私は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までににおける会計並びに業務の監査を行い、次のとおり報告します。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など、必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正当性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事からの業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 正味財産増減計算書、収支計算書、貸借対照表及び財産目録は会計帳簿金額と一致し、当法人の収支状況及び財産状態を正しく表示していると認める。
- (2) 事業報告の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する、不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事項はないと認める。

第1号報告

令和6年度事業計画及び収支予算書について

令和6年度事業計画及び収支予算書を次のとおり作成し、令和6年3月16日に開催された令和5年度第4回理事会において承認されたので、定款第45条第1項に基づいて報告する。

- (1) 令和6年度事業計画
- (2) 令和6年度収支予算書
- (3) 資金調達及び設備投資の見込み

令和6年 6月15日提出
公益社団法人新潟県介護福祉士会
会長 大井 秀行

公益社団法人新潟県介護福祉士会
令和6年度 事業計画
(令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日まで)

事業方針

本年1月1日に発生した令和6年度能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。被害にあわれた多くの方々が住み慣れた地域を離れ、避難生活を余儀なくされているなか、その生活を支えようと被災地で支援活動に尽力する会員、介護職の皆様は心から敬意を表します。

令和6年度は、介護福祉士の職能団体としての役割を再認識した中で、介護福祉士の専門性の明確化や介護サービスの質の更なる向上に取り組み基盤整備を進めていく。

介護を必要とする高齢者が増え、介護サービスは日常生活に必要な社会的インフラとなってきた。それにともない、利用者のニーズの多様化や高度化、医療職との連携強化など、介護福祉士に求められる役割は年々幅広く、社会からの期待は大きくなってきている。そのような背景を受けて、当会では、昨年より認定介護福祉士養成研修を始め、介護現場における中核的役割を担う介護福祉士の活躍を後押しするべく、より一層の研鑽の場、研究の場を創造するとともに、私たち介護福祉士が、生涯にわたって意欲と責任を持って行動できる環境を目指す。新しい介護を創っていくため、以下の取り組みを事業方針として展開していく。

1. 本会は、介護福祉ニーズを有する人々が、住み慣れた地域において、安心して暮らし続けていくことに応える活動を、日本介護福祉士会倫理綱領及び倫理基準に則して実施する。
2. 公益社団法人の理念に基づき、県民の福祉の向上に寄与するため、より公益性の高い法人組織を構築し、組織運営の「見える化」を推進する。
3. 生涯研修制度に基づいた研修を実施し、参加を促進する。研修会を通じて介護福祉士の質の向上を図り、福祉・介護サービスに関わる諸問題について理解を深める。
4. 組織率と組織基盤の強化を図るため、各ブロックが新規会員入会目標数を掲げ、会員拡大に向け青年部や自主活動を推進するとともに、会員や非会員への情報の発信の強化を図る。
5. 介護・福祉の就労を支援するための研修の開催及び介護職員実務者研修、新潟県介護技術コンテストを開催し、広く介護情報の発信を行うと共に福祉従事者の確保を図る。また、研修のハイブリッド化やICTを活用した研修体制を構築し、積極的な活用を図る。
6. 地域における住民相互の支え合い助け合いの重要性と、県民への幅広い「介護」の普及啓発の場として「介護の日 県民のつどい」を開催する。また、介護の魅力イメージアップ戦略として、小学校、中学校、高等学校に介護の魅力を伝える「出前講座」を開催する。

事業内容

ア 介護福祉の向上のための調査研究事業

介護福祉の専門職としての資質向上及び福祉サービスの質の向上を目指した調査研究、事例発表や実践報告を行い専門性の向上に努めたい。調査研究・事例発表・報告されたものはホームページ・広報誌等で案内し、日本介護学会、日本介護福祉士会全国大会、関東・甲信越ブロック研修会などへの発表提供を目指す。

1 介護福祉に関する調査・実践研究報告

- 1 時 期 令和7年3月（実践報告会等を開催予定）
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 内 容 県内の介護事業所において、事例テーマを基に研究事例を公開し発表する。
- 4 対 象 参加を希望する介護従事者

イ 介護福祉に関する情報を県民に提供する為の事業

コロナウイルスも5類移行になり介護環境が変化してきており、委託事業である新潟県介護技術コンテストを本年も開催する予定である。新潟県との協議後に正式決定されるが、早めに確定できればと考えている。（現時点、新潟県は実施することで動いている）

昨年も有観客で、新潟市産業振興センターで実施したが、本年においても新潟県と協議検討し同会場が予定である。また、開催された場合はコンテスト内容を動画配信等で広く周知を行う予定である。

広報誌「かけはし」も年2回予定で発行予定である。内容等を各委員会中心で検討していく。ホームページにおいても定期及び随時更新し、各種事業活動の案内を発信する。介護福祉啓発のための研修会・講演会等も状況を見ながら実施する。

1 新潟県介護技術コンテスト（新潟県委託事業）

- 1 時 期 令和6年11月予定（協議の上決定）
- 2 場 所 新潟市産業振興センター（予定）
- 3 内 容 第8回新潟県介護技術コンテストと銘打ち、県内より参加チームを募り、審査基準を設けての介護技術を競うものである。
- 4 対 象 県内の介護従事者

2 学校訪問出前講座事業（新潟県委託事業）

子供たちに介護への理解を深めることを目的として、昨年同様、県内各地の学校に出前講座という形で赴き、「介護の仕事の楽しさ、深さ、広さ」を啓発授業のスタイルで講義演習を行う。

- 1 時 期 5月から翌年2月
- 2 場 所 希望される県内小・中・高等学校等
- 3 対 象 小・中・高校生および一般県民
- 4 講 師 会員講師

3 「介護の日 県民のつどい」(実施予定)

- 1 時 期 令和6年11月予定(協議の上決定)
- 2 場 所 新潟市産業振興センター(予定)
- 3 内 容 11月11日は「介護の日」であるため、制定日を記念としたイベントを実施する。県民に幅広く啓発活動を実施する。認知症サポーター養成講座等実施予定である。
- 4 対 象 一般県民及び介護従事者

4 広報誌「かけはし」の作成発行

- 1 発行時期 年2回を予定(8月・2月)
- 2 内 容 当会の事業活動をテーマにした情報提供や会員相互間の交流、研修の案内に関する記事を掲載する。
- 3 対 象 会員および県内介護事業所等

5 ホームページによる広報活動

通年公開し、今後も多様な事業案内や報告、会員相互の交流の場としての情報発信源となることを目指す。また、各種新規情報の掲載における更新作業は広報担当者と随時協議・連絡し実施していく。SNSを活用した広報活動についても継続実施する。

- 1 公開期間 24時間対応 動画配信等実施

6 介護実践報告会による介護福祉啓発

- 1 時 期 令和7年3月(開催予定)
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 内 容 介護福祉の専門職としての資質向上及び福祉サービスの質の向上を目指した研究及び実践事例報告を発表し介護福祉の啓発に努める。

7 研修会による介護福祉啓発

○認知症当事者からのお話「心理的サポート」

～認知症とともに生きる講演～(ディスカッション形式)

- 1 時 期 令和6年6月30日(日)
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 講 師 総合リハビリテーションセンターみどり病院院長 成瀬 聡 先生
認知の人と家族の会新潟県支部副代表 等々力 務 氏
若年性認知症の人と家族の会「ハイビスカスの会」会長 中道 孝夫 氏
- 4 内 容 若年性認知症の方をお招きし、認知症専門医の医師、認知症の人と家族の会代表の方とディスカッション形式で講演会を実施する。当事者からのお話しと、求められるサポートについて学ぶ。

5 対 象 会員および介護従事者、一般県民

ウ 介護従事者等のための相談及び研修事業

介護福祉士や介護職員を目指す後継者の育成及び県民への幅広い啓発活動を目的として、国家試験対策用の実務者研修や筆記模擬試験等、関連した事業を実施する。また各種関係機関が主催する初任者研修等の研修会・講習会等に対する講師派遣も行う。本年もキャリア形成訪問支援事業も継続して実施する。

1 介護福祉士国家試験対策 筆記模擬試験（日本介護福祉士会主催）

- 1 時 期 令和6年12月 予定
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ（自宅受験か会場受験で調整）
- 3 対 象 令和6年度 国家試験受験予定者
- 4 定 員 100名

2 介護福祉士実務者研修（通信課程）

- 1 時 期 令和6年5月18日から11月23日
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 内 容 介護福祉士受験資格取得に必須である実務研修であり、基本的な介護提供能力の習得を目指すものである。（スクーリング日8日間）
- 3 定 員 1コース 24名

3 福祉用具専門相談員指定講習会

法律において定められた科目及び福祉用具サービス計画の専門的知識を身につけ、的確なアドバイスができる福祉用具専門相談員の養成を目指す。今年度は年間2回開催予定である。

- 1 時 期 令和6年5月コース、令和7年2月コースを予定
- 2 場 所 全会場 新潟ユニゾンプラザ
- 3 定 員 1コース 定員30名

4 他団体及び学校事業における介護職員初任者研修等への講師派遣

友好関係機関が主催する介護技術研修会、介護に関する研修会、認知症に関する研修会、介護職員初任者研修事業等に対し、当会会員等の講師派遣を行い、後継者育成、介護福祉の啓発に寄与するよう努める。

1 友好関係機関

新潟県シルバー人材連合会、新潟県社会福祉協議会、各種学校及び新潟大学等、新潟調理師専門学校等

- 2 場 所 実施団体等が指定する会場

5 キャリア形成訪問支援事業（新潟県補助金事業）

新潟県からは春先からの実施了解を得ており、本年も継続実施する。

- 1 時 期 令和6年6月から令和7年2月（予定）
- 2 場 所 県内各地（派遣要請事業所にて実施）
- 3 内 容 原則、対面での講座であり介護技術等における各種講師派遣、介護職員の資質向上に向けた研修カリキュラムの実施。
- 4 対 象 講師派遣を希望する県内各地の介護保険サービス事業所

エ 介護保険制度等をより充実させるための事業

介護保険を利用する利用者、その家族が介護事業所等を選択することを資するため、通年で福祉サービス第三者評価事業と地域密着型サービス外部評価の2つの評価事業を「評価機関」として実施しており、申し込みがあれば対応する。

1 福祉サービス第三者評価指定評価機関事業

- 1 時 期 通年
- 2 内 容 福祉サービス事業所（高齢施設、障害施設）への評価及び所属する評価調査者の資質向上に向けた研修会の実施。
- 3 対 象 県内福祉サービス事業所
所属する調査者研修は新潟県介護福祉士会会員
- 4 評価者数 32名

2 地域密着型サービス外部評価指定評価機関事業

- 1 時 期 通年
- 2 内 容 グループホーム事業所への評価の実施及び所属する評価調査者の資質向上に向けた研修会の実施。
- 3 対 象 県内のグループホーム事業所
所属する調査者研修は新潟県介護福祉士会会員
- 4 評価者数 46名

オ 介護福祉の援助を必要とする県民の生活と権利擁護に関する制度を充実させるための事業

県民の権利擁護に関する制度を充実させることを目的に、新潟県、新潟市、上越市、佐渡市、新潟県社会福祉協議会、新潟市社会福祉協議会等の行政機関・福祉団体が開催する協議会、委員会等へ委員を派遣する。

- 1 時 期 通年
- 2 内 容 各協議会、委員会等への委員派遣

カ 介護福祉士等の専門性を確立させるための事業

介護職員等の専門性の向上、後継者の育成、介護福祉人材のスキルアップを目的に、介護福祉士生涯学習制度の研修実施、その他、スキルアップのための多様の研修を実施する。本年は

昨年同様にファーストステップ研修に続く、認定介護福祉士研修も実施する。会員・非会員のニーズ及び時宜に叶った多様な研修を計画実施し、より効果的で実践可能な内容に焦点を充てる。

介護福祉士養成施設実習指導者養成研修も継続実施し、後継者育成における指導者の資質向上に努め、福祉人材全体のレベルアップに向けても取り組む。また、地域包括ケアシステムが推進されるなか、介護職員が在宅サービス利用者に適切な医療的ケアが提供されるよう喀痰吸引等研修（第3号研修）も継続実施し、介護職員の専門性向上に寄与する。

1 介護福祉士基本研修

日本介護福祉士会規定に基づき、新人介護福祉士に対して、定められたカリキュラムでの研修を実施する予定である。

- 1 時 期 令和6年5月8日・9日・23日・24日
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 講 師 当会基本研修指定講師
- 4 内 容 規定カリキュラムに沿って実施。
- 5 対 象 国家資格取得後、3年程度までの新任介護福祉士
- 6 定 員 18名

2 介護福祉士現任研修（現在実施が確定している日程等を記載）

○認知症当事者からのお話「心理的サポート」

～認知症とともに生きる講演～（ディスカッション形式）

- 1 時 期 令和6年6月30日（日）
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 講 師 総合リハビリテーションセンターみどり病院院長 成瀬 聡 先生
認知の人と家族の会新潟県支部副代表 等々力 務 氏
若年性認知症の人と家族の会「ハイビスカスの会」会長 中道 孝夫 氏
- 4 内 容 若年性認知症の方をお招きし、認知症専門医の医師、認知症の人と家族の会代表の方とディスカッション形式で講演会を実施する。当事者からの話しと、求められるサポートについて学ぶ。
- 5 対 象 会員および介護従事者、一般県民

○「より良い介護のための人材育成」

- 1 時 期 令和6年7月27日
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ大研修室
- 3 講 師 元気が出る介護研究所 代表 高口 光子 氏
- 4 内 容 介護人材育成のスペシャリストである高口先生をお招きし、問題解決能力を身に付けるノウハウを学ぶ。

5 定 員 50名

○「介護の魅力を伝える」 ～「介護が楽しい」から「より良いケア」に～

1 時 期 令和6年8月25日

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ大研修室

3 講 師 宅老所はいこんちょ 代表 小林 敏志 氏

4 内 容 いま働いている方、若い方が介護を楽しんでいると思いつながりながらケアに繋げていくには、どんなアプローチが必要かを共に学ぶ

5 定 員 50名

○「看取り 家族介護の実際」

1 時 期 令和6年10月5日

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ大研修室

3 講 師 福岡市 特別養護老人ホームよりあい 代表 村瀬 孝生 氏

4 内 容 毎日という文脈での家族介護をテーマに講師から実体験を学ぶ。

5 定 員 50名

○ その他 いろんなテーマを題材にした研修会を予定（各月等）

3 介護福祉士ファーストステップ研修

1 時 期 令和6年6月から令和7年3月の間で開催予定

I領域 → 6/3・6/21・7/14・8/4・8/25・9/15

II領域 → 10/5・10/28・11/15

III領域 → 12/7・1/12・2/2・2/22・3/15・3/29

2 定 員 18名

3 講 師 会員担当講師

4 内 容 日本介護福祉士会生涯学習制度におけるファーストステップ研修カリキュラムに沿って実施。

5 対 象 介護福祉士及び介護従事者

4 認定介護福祉士養成研修（疾患 障害等のある人への生活支援 連携Ⅰ・Ⅱ）

1 時 期 障害等のある人への生活支援 連携Ⅰ → 5月19日・6月1日

障害等のある人への生活支援 連携Ⅱ → 6月29日・7月21日

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ

3 定 員 30名

4 講 師 常磐大学看護学部教授 中川 泉 先生

5 内 容 認定介護福祉士として、生活支援の場面で必要となる医療的ケアや判断及び医療職などとの連携の際の根拠となる医療に関する基礎的な知識を習得する。生活支

援場面で必要となる、解剖生理、病態生理、症候、疾病等の基礎的な内容を理解し、他者に説明できるようになる。また、疾病・障害等について、その機序、主な症状、診断・治療、経過と予後等の生活支援に必要な基礎的な内容を理解し、他者に説明できるようになる。

5 対 象 介護福祉士取得後5年以上、ファーストステップ研修修了者等

5 介護福祉士養成実習施設実習指導者研修会

制度改正に向けた福祉施設における介護福祉士実習指導者養成及び指導、受け入れ体制の強化を目指した必要な知識の習得。

1 時 期 年間2回実施予定

第1回 6月24日・25日、7月8日・9日

第2回 9月2日・16日・23日・30日

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 中研修室他

3 定 員 40名(各コース)

4 対 象 介護福祉士国家資格取得後3年以上の実務経験を有する者

6 各ブロック研修事業(県内4ブロック)

県内4つの各ブロックにおいて実施予定

1 時 期 通年

2 場 所 県内各地の研修会場

3 内 容 県内4つのブロックにおいて、一般県民、介護従事者を対象に介護福祉について、多様な実技研修、研修、講演会を不定期に開催する。少人数での開催を主としており、介護福祉に関する普及啓発を目的としている。また、同時に講師等を実践することで、介護の専門職としての質の向上を目指す。

4 対 象 一般県民、介護従事者

7 喀痰吸引等研修(第3号)(新潟県委託事業)

1 時 期 令和6年は年間2回

第1回 7月20日・21日

第2回 9月28日・29日

2 場 所 第1回 三条市、第2回上越市で予定

3 講 師 喀痰吸引等研修担当講師(介護福祉士・社会福祉士・看護師)

4 内 容 喀痰吸引等研修(第3号)の制度理解と看護師から実践指導。

5 対 象 介護福祉士及び介護従事者

8 外国人のための介護職種の技能実習指導員講習会(日本介護福祉士会委託事業)

1 時 期 令和6年12月予定(調整中)

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ

3 講 師 当会技能実習指導員指定講師(養成研修修了者)

- 4 内 容 介護職種の技能実習生の技能の習得が円滑に図られるよう、適切な実習体制を確保することを目的とした技能実習生受入れのための対応講義演習等。
- 5 対 象 介護福祉士、介護従事者、県内管理団体職員等

キ 介護福祉活動を通して社会に貢献するための事業

1 新潟市認知症サポーターキャラバン事業事務局（新潟市委託事業）

認知症サポーターキャラバン事業とは、認知症の人と家族への応援者である認知症サポーターを全国で多数養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指すことを目的としており、所定の研修を修了した「キャラバン・メイト」が講師を務める。キャラバン・メイトの多くは介護福祉士が務めており、新潟市においても当会会員が多数担っておられる。本年も事業委託を受けており地域社会への貢献事業として次年度も実施していく。

- 1 時 期 通年
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ（事務局）
- 3 対 象 新潟市内の地域住民、企業、職域団体、学校
- 4 内 容 認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、自分ができる範囲で支援する「認知症サポーター」を養成するための講座開催に係る支援、事務、普及啓発。

2 介護相談事業（オンライン等）

介護従事者、一般県民からの介護に関する悩みや相談に応じ、介護従事の負担軽減を図ることを目的とし、介護に関する相談や助言を行う。

- 1 時 期 通年
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ（事務局内ホームページ）
- 3 内 容 介護・福祉・介護保険等に関する相談
- 4 対 象 介護従事者、一般県民

日本介護福祉士会と連動した組織拡大や体制強化に向けた事業

○会員組織拡大に向けた事業

「組織拡大に向けた普及啓発事業」（新規会員数増大に向けて）

- 1 実施時期 通年（毎月会員推移を集計し、運営委員会にて分析を行う）
- 2 内 容 介護福祉士養成施設卒業者へ向けた入会説明会の開催
入学式・卒業式等への臨席

○公益社団法人新潟県介護福祉士会会議

- | | | |
|-------|--------|--------------|
| 1 総会 | 定時総会 | 令和6年6月15日（土） |
| 2 理事会 | 第1回理事会 | 令和6年5月18日（土） |
| | 第2回理事会 | 未定 |
| | 第3回理事会 | 未定 |

- | | | |
|---|---------|------------------------------|
| | 第4回理事会 | 未定 |
| 3 | 運営委員会 | 第1回・第2回・第3回・第4回・第5回・第6回 日程未定 |
| 4 | 各専門委員会 | 運営委員会の開催と同日 |
| 5 | 正副会長会議 | 必要に応じて会長が招集し開催する。 |
| 6 | ブロック長会議 | 必要に応じて会長が招集し開催する。 |

○公益社団法人日本介護福祉士会会議及び事業

- 1 定時総会 令和6年5月開催予定（代議員 オンラインでの実施）
- 2 第31回全国大会及び第22回日本介護学会 令和6年11月15日・16日
会 場 島根県松江市 くにびきメッセ
- 3 その他日本介護福祉士会主催各種研修会 随時開催

収支予算書

令和06年4月1日から令和07年3月31日まで

公益社団法人 新潟県介護福祉士会

(合計)

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	4,200,000	4,350,000	△ 150,000
正会員会費収益	3,900,000	4,050,000	△ 150,000
継続会員会費	3,600,000	3,750,000	△ 150,000
初年度会員会費	300,000	300,000	0
賛助会員年会費	300,000	300,000	0
事業収益	40,810,100	41,175,620	△ 365,520
受取補助金等	800,000	800,000	0
民間補助金収益	800,000	800,000	0
雑収益	50,000	50,000	0
雑収益	50,000	50,000	0
経常収益計	45,860,100	46,375,620	△ 515,520
(2) 経常費用			
事業費	43,840,100	45,295,620	△ 1,455,520
給料手当	10,683,500	10,983,500	△ 300,000
旅費交通費	4,237,000	4,537,000	△ 300,000
通信運搬費	1,849,760	1,849,760	0
事務消耗品費	1,260,000	1,260,000	0
印刷製本費	3,735,000	4,185,000	△ 450,000
賃借料	5,510,500	5,670,000	△ 159,500
諸謝金	9,270,000	9,620,000	△ 350,000
会場設営費	768,000	768,000	0
書籍買受費	1,210,000	1,210,000	0
雑費	263,360	263,360	0
光熱水料費	240,000	240,000	0
福利厚生費	1,933,980	1,830,000	103,980
租税公課	930,000	930,000	0
施設管理費	792,000	792,000	0
業務委託費	500,000	500,000	0
広告宣伝費	657,000	657,000	0
管理費	2,020,000	2,105,000	△ 85,000
給料手当	850,000	850,000	0
福利厚生費	80,000	80,000	0
旅費交通費	100,000	100,000	0
通信運搬費	15,000	15,000	0
印刷製本費	50,000	50,000	0
光熱水料費	12,500	12,500	0
賃借料	50,000	50,000	0
業務委託費	7,500	7,500	0
会議費	580,000	665,000	△ 85,000
総会費	300,000	350,000	△ 50,000
理事会費	250,000	275,000	△ 25,000
代議員費	10,000	20,000	△ 10,000
運営委員会費	15,000	15,000	0
その他会議費	5,000	5,000	0
施設管理費	15,000	15,000	0
渉外費	250,000	250,000	0
雑費	10,000	10,000	0
経常費用計	45,860,100	47,400,620	△ 1,540,520
評価損益等調整前当期経常増減額	0	△ 1,025,000	1,025,000
評価損益等計	0	0	0

当期経常増減額	0	△ 1,025,000	1,025,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	△ 1,025,000	1,025,000
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	△ 1,025,000	1,025,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	0	△ 1,025,000	1,025,000

収支予算書内訳表

令和06年4月1日から令和07年3月31日まで

公益社団法人新潟県介護福祉士会

科 目	公益目的事業会計					
	共通	公開研究・報告 事業	介護の日票民の つどい	広報誌作成発行・ ホームページ更新	公開講演会	介護技術コンテ スト 介護福祉 啓発
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受取会費	2,100,000	0	0	0	0	0
正会員会費収益	1,950,000	0	0	0	0	0
継続会員会費	1,800,000	0	0	0	0	0
初年度会員会費	150,000	0	0	0	0	0
賛助会員年会費	150,000	0	0	0	0	0
事業収益	0	0	0	0	0	6,000,000
受取補助金等	800,000	0	0	0	0	0
民間補助金収益	800,000	0	0	0	0	0
雑収益	50,000	0	0	0	0	0
雑収益	50,000	0	0	0	0	0
経常収益計	2,950,000	0	0	0	0	6,000,000
(2) 経常費用						
事業費	0	400,000	300,000	1,500,000	300,000	6,000,000
給料手当	0	50,000	50,000	200,000	0	760,000
旅費交通費	0	45,000	100,000	0	50,000	700,000
通信運搬費	0	50,000	0	800,000	0	0
事務消耗品費	0	0	0	0	50,000	300,000
印刷製本費	0	100,000	50,000	500,000	50,000	200,000
賃借料	0	25,000	50,000	0	50,000	1,763,000
諸謝金	0	110,000	50,000	0	100,000	1,100,000
会場設営費	0	20,000	0	0	0	140,000
書籍買受費	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	160,000
租税公課	0	0	0	0	0	200,000
施設管理費	0	0	0	0	0	0
業務委託費	0	0	0	0	0	500,000
広告宣伝費	0	0	0	0	0	177,000
管理費	0	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0	0
業務委託費	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0
総会費	0	0	0	0	0	0
理事会費	0	0	0	0	0	0
代議員費	0	0	0	0	0	0
運営委員会費	0	0	0	0	0	0
その他会議費	0	0	0	0	0	0
施設管理費	0	0	0	0	0	0
渉外費	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0
経常費用計	0	400,000	300,000	1,500,000	300,000	6,000,000
評価損益等調整前当期経常増減額	2,950,000	△ 400,000	△ 300,000	△ 1,500,000	△ 300,000	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	2,950,000	△ 400,000	△ 300,000	△ 1,500,000	△ 300,000	0
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,950,000	△ 400,000	△ 300,000	△ 1,500,000	△ 300,000	0
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	2,950,000	△ 400,000	△ 300,000	△ 1,500,000	△ 300,000	0
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部						
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	2,950,000	△ 400,000	△ 300,000	△ 1,500,000	△ 300,000	0

ファーストス テップ研修						収益事業等会計		法人会計	
	HP介護相談事業	認知症サポ ーターキャラバン 事業事務局	新潟県喀痰吸引 等指導者講習事 業	認定介護福祉士 養成研修	小計	共通	小計	共通	小計
0	0	0	0	0	2,100,000	0	0	2,100,000	2,100,000
0	0	0	0	0	1,950,000	0	0	1,950,000	1,950,000
0	0	0	0	0	1,800,000	0	0	1,800,000	1,800,000
0	0	0	0	0	150,000	0	0	150,000	150,000
0	0	0	0	0	150,000	0	0	150,000	150,000
1,000,000	0	6,715,100	800,000	600,000	40,810,100	0	0	0	0
0	0	0	0	0	800,000	0	0	0	0
0	0	0	0	0	800,000	0	0	0	0
0	0	0	0	0	50,000	0	0	0	0
0	0	0	0	0	50,000	0	0	0	0
1,000,000	0	6,715,100	800,000	600,000	43,760,100	0	0	2,100,000	2,100,000
1,000,000	20,000	6,715,100	800,000	500,000	43,840,100	0	0	0	0
200,000	0	2,724,000	100,000	0	10,683,500	0	0	0	0
150,000	0	132,000	0	50,000	4,237,000	0	0	0	0
0	10,000	264,760	50,000	0	1,849,760	0	0	0	0
0	10,000	198,000	100,000	0	1,260,000	0	0	0	0
50,000	0	370,000	250,000	0	3,735,000	0	0	0	0
150,000	0	407,000	0	50,000	5,510,500	0	0	0	0
260,000	0	560,000	300,000	200,000	9,270,000	0	0	0	0
0	0	0	0	0	768,000	0	0	0	0
0	0	840,000	0	0	1,210,000	0	0	0	0
0	0	63,360	0	0	263,360	0	0	0	0
0	0	10,000	0	0	240,000	0	0	0	0
80,000	0	353,980	0	0	1,933,980	0	0	0	0
80,000	0	0	0	200,000	930,000	0	0	0	0
0	0	792,000	0	0	792,000	0	0	0	0
0	0	0	0	0	500,000	0	0	0	0
30,000	0	0	0	0	657,000	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	2,020,000	2,020,000
0	0	0	0	0	0	0	0	850,000	850,000
0	0	0	0	0	0	0	0	80,000	80,000
0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000
0	0	0	0	0	0	0	0	15,000	15,000
0	0	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000
0	0	0	0	0	0	0	0	12,500	12,500
0	0	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000
0	0	0	0	0	0	0	0	7,500	7,500
0	0	0	0	0	0	0	0	580,000	580,000
0	0	0	0	0	0	0	0	300,000	300,000
0	0	0	0	0	0	0	0	250,000	250,000
0	0	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000
0	0	0	0	0	0	0	0	15,000	15,000
0	0	0	0	0	0	0	0	5,000	5,000
0	0	0	0	0	0	0	0	15,000	15,000
0	0	0	0	0	0	0	0	250,000	250,000
0	0	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000
1,000,000	20,000	6,715,100	800,000	500,000	43,840,100	0	0	2,020,000	2,020,000
0	△ 20,000	0	0	100,000	△ 80,000	0	0	80,000	80,000
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	△ 20,000	0	0	100,000	△ 80,000	0	0	80,000	80,000
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	△ 20,000	0	0	100,000	△ 80,000	0	0	80,000	80,000
0	△ 20,000	0	0	100,000	△ 80,000	0	0	80,000	80,000
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	△ 20,000	0	0	100,000	△ 80,000	0	0	80,000	80,000

令和6年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	ありません
事業番号	借入先	金額		使 途	
なし	なし	なし			

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	ありません
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額		資金調達方法 又は取得資金の使途	
なし	なし	なし			

